

令和2年度まちづくり懇談会質問一覧

No	自治会No.	自治会名	分類	項目	質問	所管部署	所管課	回答
1	16	大原町自治会	全体		きれいな町作り・マナー重視でかえって住みにくい芦屋になっているように思う。高齢化は否めない今、若い世代にも魅力ある住みやすい芦屋にいたしましょう。	企画部	政策推進課	創生総合戦略に「若い世代の子育ての希望をかなえる」を掲げており、同時に本市の強みである美しいまちを維持し、安全・安心で良好な住宅地としての魅力を高め継承することで、人口減少社会に対応してまいります。
2	8	奥池町自治会	全体	まちづくりについて	国際文化住宅都市として特別な法律を有し、庭園都市宣言を公開し、全域を景観地区と定めている芦屋市においては、周辺自治体以上に実効力のある「安全で美しいまちづくり」「生活環境の保全」の枠組みが重要で、主管部署の垣根に囚われず、市民の目線に立った横断的で柔軟、かつ毅然とした行政が求められる。他の自治体のように行政代執行まで踏み込んだ対策を検討いただきたい。	市民生活部	環境課	今回のご指摘の場所へは、副市長と現地確認に伺っております。ご要望の事例については、過年度に所有者の方に幾度も除草の依頼をしており、今年度については、これから冬季を迎えることから依頼の予定はしておりませんが、今後も市内の空地の雑草については、衛生害虫の発生が見込まれる場合について、所有者に対し除草の依頼を行ってまいります。
3	26	若宮町自治会	地域	自治会運営について	自治会運営が高齢化のため、後継者がいない。このため、自治会運営補助金の創設をお願いしたい。	企画部	市民参画課	全国的な高齢化による後継者不足は、活動を継続する上で大きな課題の一つであると認識しております。自治会運営補助金の創設までは考えておりませんが、自治会への加入促進及び円滑な自治会活動に向け「自治会活動の手引き」や自治会にとって有益な情報等について、引き続き発信に努めてまいります。
4	23	楠町自治会	地域		自治会主催の掃除、植樹の水やりなど、参加員数は限定的。積極的に参加できる魅力的な手立てはないものか。			
5	23	楠町自治会	地域		自治会役員の年齢はかなりの高齢となっている。役員の年齢を下げるための魅力的なテーマはないものか。大学生のオープンキャンパスのような、オープン自治会体験などはどうか。			
6	9	芦屋ハイランド自治会	地域		1つの区切られた町であるため、新規住民とのコンタクトを深める努力をしている。お互いのあいさつ、会えばあいさつを広めている。			
7	20	岩園町自治会	地域	【継続】集会所開設について	町内への集会所開設を切に願う このテーマは町民の積年の要望事案です。従来から市は「箱物をつくらない」としてテーマとして取り合ってもくれない対応をしてくれています。「近隣の町には集会所があるのに岩園町にはない。」この現状に住民の不満は非常に強く、ことあるたびに自治会へ集会所開設を要望されている。 岩園町内には集会所がなく、朝日ヶ丘集会所もしくは翠ヶ丘集会所を「使用できること」となっています。しかし、どちらの集会所も町民にとっては距離もあり不便です。朝日ヶ丘集会所は町内からは位置的に高所にあり、車両使用以外ではわざわざ行きたくなく「止む無く使用する」といった位置づけです。自治会や自主防災会の定例会議以外の研修・交流会は参加率が非常に悪い結果を残してきています。他方、翠ヶ丘集会所は使用した例はないといえます。「まちづくり」がテーマであるにもかかわらず、住民の交流や集いの場づくりという根幹テーマから目を背けてきた市の考えを改めて問いたく思います。開設には必要に応じ関連する条例を修正し対応できるよう青写真を作成することも市の適応能力だと市民は見ております。 ※岩園町の人口3479名、1450世帯 60歳以上比率31% この大きな町に集会所が開設されていない現状をどのように評価されていますか。	企画部	市民参画課	地区集会所は小学校区に1か所以上設置しており、新たな地区集会所の建設は考えておりませんが、コロナ禍により生まれてきた新たな生活様式の今後の状況変化等も見据えながら、人口減少や少子高齢化が進む中で活動できる場のあり方等について考えてまいります。
8	3	三条町自治会	地域	集会所の利用について	新型コロナウイルスの存在を前提とした社会にあって、集会所等市立施設の一部使用人数制限を行うのではなく、同施設を拠り所として地域住民の福祉増進を目的として活動する自治会に対しては使用人数の緩和をし、その活動が停止あるいは休止に直面することがないようにすべきではないか。	企画部	市民参画課	市民の皆さまに安全・安心にご利用いただくため、集会所を含む市内の施設については「芦屋市新型コロナウイルス感染症対策公共施設利用ガイドライン」に基づいて感染拡大予防対策を実施しています。利用者の皆さまのご協力が必要となりますので、ご理解とご協力をよろしくお祈りいたします。
9	19	朝日ヶ丘町自治会	地域	跡地利用について	県公社住宅、市営住宅の跡地利用について 山手方面には、公共施設が少ないので、多世代が利用できる体育館、図書館そして多世代食堂、福祉避難所などの機能を有する複合施設を誘致してほしい。(市内の方が芦屋病院、セントマリア病院にいられた時に、軽い体操をしたり友人とランチ茶話会をして交流を深めることもできる)	総務部	用地管財課	市営住宅の高浜町への集約事業では、当該住宅跡地の売却処分による売却益をもって事業費の一部を負担する計画となっております。入札は不調となりましたが、売却処分の方針に変更はございません。

令和2年度まちづくり懇談会質問一覧

No	自治会 No.	自治会名	分類	項目	質問	所管部署	所管課	回答
10	9	芦屋ハイランド自治会	地域	【継続】 野生動物について	アライグマ・カラスが増えている。ゴミ出しについては97%正しいゴミ出しを実行している。問題はペットに対するエサの供与の仕方だが、散らすように撒いている。また、容器に入れていても片付けるまでのタイムラグがあり、そのタイムラグをカラスは認知し勢力争いをして群がってくる。自治会としては厳しく指導している。(トップニュースにて)	市民生活部	地域経済振興課 収集事業課	【地域経済振興課】 アライグマは、箱罠にて捕獲した個体を全頭殺処分しております。昨年度は一昨年度に比べて捕獲頭数が88%増加しています。また、ご要望があれば箱罠の貸し出しも実施しております。カラスについては、平成30年度に追い払い機器を導入し、主に自治会単位で貸し出してありますのでご活用ください。 【収集事業課】 ごみ収集に際しては、住居のひと区画が大きいことやイノシシ被害も考慮し、原則数軒でのステーション方式の例外である戸別収集の例やごみステーションでの各戸ごとのペール缶での排出にもある程度対応できる体制により実施しております。
11	25	打出小槌町自治会	地域	ペット火葬について	国道2号線沿いの打出小槌町内の金剛会館敷地内に、ペット火葬炉建設に反対陳情署名運動に取り組み、令和2年8月19日に4173名の陳情署名簿を伊藤舞市長に手渡し、現在は「のぼり旗」設置活動を展開し、反対運動を続けている。 芦屋市の市条例には、従来から市民とともに住み良い、快適で美景観を目指した街づくりの基本が盛り込まれているが、過去にもペット火葬炉建設事案が起こったが、今なお放置され、芦屋市の不作為のままとなっている。 近隣市(神戸市、西宮市、尼崎市、宝塚市他)は十数年以前から、指導・規制要綱などの措置を講じている。 以上、この課題は市民の陳情書や請願を待つまでもなく、市行政の一環として指導など規制措置が講じられるべきものと考えます。 この問題は、中長期的な課題として捉え考える課題ではなく、約10年前に我が街に起こったこと、今でも地域で問題として経緯している事実・実態に、為政者も市議会も目を向けてこなかった事実の現れでもあり、この際、全市民の力で何らかの規制措置が講じられることを願います。	市民生活部	環境課	本年3月の地域の方からのご要望や、8月にいただいた多くの方からの署名を真摯に受け止め、現在対応を進めているところです。 設置に係る規制の内容や時期は、私権の制限に関わる事柄であるため、特定の事業者を対象としたものとならないよう、慎重に考慮してまいります。
12	42	松浜町自治会	地域	雑草について	松浜町7-11 私有地の雑草を刈りこんでいただきたいと市の方に所有者への連絡をお願いしてもダメで、見通しが悪く通学路が危険なのできれいにしてほしい。	市民生活部	環境課	ご要望の事例については、過年度に所有者の方に幾度も除草の依頼をしており、今年度については、これから冬季を迎えることから依頼の予定はしておりませんが、今後も市内の空地の雑草については、衛生害虫の発生が見込まれる場合について、所有者に対し除草の依頼を行ってまいります。
13	8	奥池町自治会	全体	【継続】 生活環境の保全に関する対策について	生活環境の保全に関する対策について 昨年度も同じテーマで質問を提出し、まちづくり懇談会における市長をはじめとする回答と、その後実施した都市計画課・環境課等との会合を踏まえた再質問です。 「都市計画マスタープラン」によると、(奥池地区を含む)北部地区は「あふれる緑のもと自然の息吹を感じる地域」と定義され、「豊かな自然環境のもと、育まれてきた快適な住環境の維持・保全」、「都市に潤いを与える優れた自然の恒久的保全」、「人々の憩い、癒し、再生の場としての自然環境の保全」という3つの目標が掲げられています。 ところが、実際には先に報告・陳情しているように、当地区の環境は不法な開発等により明らかに悪化しています。 ●奥池地区は国立公園内に位置することもあって、様々な規制がかけられており、罰則規定を持つ法令等も多い(例:風致地区条例)。しかし、不法に環境が破壊されていても、市の担当課は不法行為者サイドの「私権」の侵害を理由として”指導”にとどまっているのが実態である。周辺住民が迷惑を被り危険を感じるような状況下では、被害住民側の権利を考慮して(公共の福祉の観点から)毅然とした対応をお願いする。 ●「芦屋市環境計画」の基礎ともなっている「緑ゆたかな美しいまちづくり条例」は、環境保全の重要な規則であると考えられる。しかし、芦屋市公式ホームページではその説明が一切なされていない。また違反者に対する市長の勧告や命令が規定されているにもかかわらず実行されていない。各々の理由を説明いただきたい。 また、対象地の地目によって「緑ゆたかな美しいまちづくり条例」の適用除外となる区域が存在するのなら、その範囲と理由について説明いただきたい。 ●空き家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、芦屋市周辺の各市ではすべて策定済みの空き家等対策計画について、昨年度は「現在調査・研究中である」と回答があったが、その後の進捗と条例化の見通しをお聞かせいただきたい。	市民生活部 都市建設部	環境課 都市計画課 住宅課	【環境課】 今回のご指摘の場所へは、副市長と現地確認に伺っております。 ご要望の事例については、過年度に所有者の方に幾度も除草の依頼をしており、今年度については、これから冬季を迎えることから依頼の予定はしておりませんが、今後も市内の空地の雑草については、衛生害虫の発生が見込まれる場合について、所有者に対し除草の依頼を行ってまいります。 【都市計画課】 風致地区及び近郊緑地保全区域内における行為に係る規制等については、適切な運用に努めるとともに、引き続き、状況を注視しながら適宜必要に応じ指導等を行ってまいります。 【住宅課】 空家等対策計画につきましては、策定の必要性を見極めるため、まず、市内全域の空家実態調査を来年度に行う予定としております。

令和2年度まちづくり懇談会質問一覧

No	自治会No.	自治会名	分類	項目	質問	所管部署	所管課	回答
14	51	浜風(3)住宅団地管理組合	全体	【継続】 ゴミについて	路上、植込みの中に放置される飲料缶、ペットボトル、菓子袋等のゴミ処理について、市としてゴミ箱、ゴミ缶の設置を再開すべきである。放置されているゴミに対し、目につくがゴミ箱がその辺りになく、家まで、勤め先までもっていくとは思わず目をつぶることになる。面倒なことはわかるが、あえて対処すべき。	都市建設部	街路樹課	路上、植え込みの清掃について、ゴミの放置がひどい箇所はご連絡をいただければ適宜清掃いたします。
15	59	芦屋高浜松韻の街自治会	地域		ゴミ収集所にカラスが集まりゴミを荒らすため困っている。週2回の収集もパイプライン地域に比べ条件が悪いため、収集日を増やし、カラス被害の少ない環境を整えてほしい。住民の負担軽減のためお願いしたい。	市民生活部	収集事業課 環境施設課	分別品目や収集頻度は、自治体ごとに市域の広さやごみ量や搬入施設の状況に応じ、効率性や経費を勘案した収集体制を構築しているところであり、現在のところ、パイプライン地域を除いた市全域において統一されている現状の方式の見直しまでは考えておりませんが、カラス被害への対策につきましては、ホームページ等での啓発に加えて、地域の皆さまと共に個々の実状に沿ったご相談に対応してまいります。
16	63	高浜町1番住宅自治会	地域		芦屋浜におけるパイプライン故障時のゴミ処理の徹底(時間・出し方等)カラスの被害に周辺地域が迷惑する。口に咥えて我が住宅の屋上や敷地に持ってくる。			住宅管理者に連絡をし、対応していただいております。
17	63	高浜町1番住宅自治会	全体		芦屋市専用のゴミ袋を使用し、分別収集の徹底各市が行っている。神戸、尼崎、名古屋、山口県萩市(名前を書かないと持っていけない)でもやっているのに、何故芦屋が出来ないのか。黒いゴミ袋に何でも入れて出しているのが現状。			指定ごみ袋の導入について現在検討をしているところです。
18	66	若葉町公社住宅自治会	地域		パイプライン故障のため、通常生ゴミ用ダストシュートがストップしている。そのため、ゴミステーション前に市からゴミ集配用の<アミ>で出されたゴミを集めているが、<カラス>被害が目に見えるので、即自治会で<ゴミ箱>ケースを設置した。それに対する製作費用を市側に請求できるか、否か。			パイプライン故障時は応急対応としてネットを配布して対応していただいております。ケース設置については、各住宅管理者側で対応をお願いいたします。
19	3	三条町自治会	地域	【継続】 コミュニティバス の実施について	路線バスがなく、市のバス利用補助が受けられない三条町など坂の多い地域に居住する高齢者等の外出の機会を確保するため、バス利用補助との均衡を図りつつ、タクシー料金の一部補助を実施すべきではないか。	福祉部 都市建設部	高齢介護課 都市計画課	【高齢介護課】 バス路線のない地域の高齢者に対する交通手段の確保については、高齢者の社会参加につながるよう高齢者バス運賃助成事業の利用状況やタクシー助成も含めた他自治体の取組なども参考にし、検証を行っているところです。 【都市計画課】 また、当地域においては、コミュニティバスの運行に関し、皆さまのご意見・ご要望を把握するため、聞き取りや意見交換等を重ねているところです。
20	19	朝日ヶ丘町自治会	地域		三条町、朝日ヶ丘町など山手地区は坂の多い町なので、特に高齢者や児童にとって市内への外出手段はバスに頼ることが多い。しかし阪急バスでは乗り継ぎがないといけなこともある。ぜひコミュニティバスの運行を実施できるよう検討していただきたい。			【都市計画課】 コミュニティバスの運行は、地元機運の醸成に応じて、既存の公共交通等を補完する施策を市民、事業者及び行政が連携・協働しながら検討することとしておりますので、実施事例の調査・研究とともに、運行実験の実施等も見据え、まずは、バス路線から離れた地域において、皆さまのご意見・ご要望を把握するため、聞き取りや意見交換等を重ねているところです。
21	22	親王塚町会	地域		阪急芦屋川駅近くにも停留所を設けるなど利便性を高め、シニア層に対して割引乗車券の制度を設けるなどして、公共交通機関利用の機運を高めることによりマイカーに頼る必要のない住みやすい街づくりを行ってほしい。			【都市計画課】 公共交通については、交通事業者とも連携しながら、バリアフリー対応や、効果的な情報提供を行うなど、利用環境の向上や利用促進に引き続き取り組んでまいります。
22	22	親王塚町会	地域		山手幹線を走るみなど観光バスはJR芦屋駅付近の商業地域と市内東西の住宅地区とをつないでいるが、本数が少なく利用しにくい。			【都市計画課】 みなど観光バスへは、ご意見としてお伝えいたします。
23	73	潮見町南地区自治会	全体		高齢化社会における利便性の高いまちづくり 自動運転によるコミュニティ交通システムを導入することにより、高齢化社会における日常の移動手段の利便性が向上し、きめ細かな市内モビリティを確保できるまちづくりの政策をお願いしたい。			【都市計画課】 自動運転によるコミュニティ交通は、将来的な交通施策の一つの手法として、実用化の進展状況を注視するとともに、既存公共交通との役割分担や、導入目的・条件等の整理を踏まえた上で、本市における運行の可能性等について、研究が求められる施策であると考えております。

令和2年度まちづくり懇談会質問一覧

No	自治会No.	自治会名	分類	項目	質問	所管部署	所管課	回答
24	8	奥池町自治会	地域	【継続】 要配慮者対策について	災害発生時の要配慮者対策について 民生児童委員が把握している(福祉部高齢介護課主管の)「緊急・災害時要援護者台帳」は実質的に高齢者のみを対象のようだ。現に当自治会独自の調査では、台帳登録者数を遥かに上回る世帯から、要配慮者の家族がいるとの回答を得た。 芦屋市公式ホームページの福祉部の記載からは、平成25年の災害対策基本法の改正を踏まえた運用がなされているのか、との疑問が生じる。 ●現時点の「緊急・災害時要援護者台帳」が「避難行動要支援者名簿の内容に実質的に相当している」と判断されているのかどうかをおたずねしたい。 ●芦屋市地域防災計画の「要配慮者利用施設」には、災害発生時に奥池地区住民が利用できそうなものは掲載されていない上、奥池地区の指定避難所は避難行動要支援者への配慮がなされているとは言い難い。当該地区における要配慮者の避難収容活動の方針を伺いたい。	福祉部 都市建設部	地域福祉課 高齢介護課 防災安全課	【地域福祉課・高齢介護課】 平成25年の災害対策基本法の改正を踏まえ、本市では要配慮者として高齢者、身体障がいのある人、知的障がいのある人、精神障がいのある人等を対象に、緊急・災害時要援護者台帳を整備し、要配慮者の把握を行っています。 なお、緊急・災害時要援護者台帳への登録は、原則本人又は家族などからの申請に基づくものであるため、要配慮者の基準に該当する人全てが、要配慮者名簿に登録されているわけではありません。今後も緊急・災害時要援護者台帳について、広報紙や地域の民生委員からの声かけ等により台帳の認知度を高め、より多くの要配慮者に登録いただけるよう努めてまいります。 【防災安全課】 「要配慮者利用施設」とは、土砂災害等の危険性のある区域内の社会福祉施設、学校、医療施設等で、事前に避難支援体制の充実・強化等の対応を図らなければならない施設です。要配慮者の避難については、一般の避難所における福祉避難スペースを設けることとなっております。
25	8		地域		災害発生時の要配慮者対策について 市の防災計画によると、要支援者対策の主管部署は【福祉部、各部】となっているが、福祉部が中心になっている限り、改正災対法に適合した運用は困難ではないかと危惧する。主導する部署と「避難行動要支援者名簿」制度の見直しを求めたい。			【防災安全課】 現状、緊急・災害時要援護者台帳は福祉部局、要配慮者名簿等については防災部局が担当しておりますが、総合的な要配慮者支援施策については、平時より防災部局と福祉部局で連携して取り組んでいるところです。
26	16	大原町自治会	全体	子育て支援について	保育所やこども園の充実、保育無償化の動きはありがたいが、それとともに特に3歳児以下の子どもを自分で育てることが仕事として頑張っている方々に対しても優遇措置があればと思う。	こども・健康部	子育て推進課	子育て支援として、就学前のお子さんを対象に、つどいのひろば事業や保育所等での園庭開放などの取組を行っております。 今後も、安心して子どもを生み育てることができるような環境を整え、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を実施していくことが必要と考えております。
27	51	浜風(3)住宅団地管理組合	全体	医療機関について	市内外にわたってのかかりつけ医のリストアップと開示 その医院の経歴、体制(担当医数、看護師数等)、訪問診療の有無。総合内科専門医の有無等、参考となるよう。	福祉部	地域福祉課	市内の医師会に所属している医療機関については、芦屋市医師会が発行している「芦屋市在宅医療ハンドブック」に診療科目や往診相談対応等を記載した芦屋市医療機関MAPを掲載しており、高齢者生活支援センター、市高齢介護課等の窓口にて配架するとともに、芦屋市医師会のホームページからも情報の検索が可能となっております。 医師会に所属していない医療機関を含め、兵庫県内の各医療機関の詳細は、兵庫県医療機関情報システムに掲載されていますので、ご参照ください。
28	51	浜風(3)住宅団地管理組合	全体	健康づくりについて	病気予防、健康づくりに対し、市はよく取り組んでいると思うが、全国の先進的に取り組む市町村の情報を取り入れ、組織としてバラバラに行うのではなく、いろいろな他部門、他組織を束ねるプロジェクトチームを結成してほしい。	こども・健康部	健康課	行政改革の取組の一つとして、平成29年度から全世代がすみよいまちづくりを目標に、健康増進事業や生涯学習の推進、全世代交流の環境整備など、多様な主体と連携しながらいつまでも健康で生き生きと暮らせる環境の整備に向けて取り組んでまいりました。 庁内関係課の職員で構成したプロジェクト・チームと約30か所の民間企業等の多様な主体と連携を図り、令和元年度には、ポイント制度を活用した「あしや健康ポイント」事業を開始するとともに、ウォーキングマップの全戸配布等に取り組みました。またがん検診等の受診率向上を目的とし、ポスターの掲示やチラシの配架等にもご協力をいただきました。今後も工夫しながら周知に取り組み、効果的な連携を図ってまいります。
29	53	浜風(5)住宅管理組合	全体	コロナ感染者の位置情報の公開化について	コロナ感染者の位置情報の公開化 現在、感染者がどこの地域にあるか全然わからない。防止対策のため、是非地域情報を公開してほしい。	こども・健康部	健康課	新型コロナウイルス感染症の患者情報の公表につきましては、国が定める公表基準を踏まえ、個人情報保護に留意し、現状では、都道府県、政令指定都市、中核市等の保健所設置自治体が「年代」、「性別」、「職業」、「居住地」、「経過・症状」、「濃厚接触者」、「行動履歴等」、「その他」を公表しておりますので、本市独自の情報はございません。何卒、ご理解賜りますようお願いいたします。

令和2年度まちづくり懇談会質問一覧

No	自治会 No.	自治会名	分類	項目	質問	所管部署	所管課	回答
30	26	若宮町自治会	地域		若宮町は車上荒らしなどの犯罪が多数発生している。要所に防犯カメラの設置を要望したい。			防犯カメラは、令和元年度までに152台設置しており、現在公共施設の屋外に設置している防犯カメラと合わせると200台を超え、近隣市の状況や、刑法犯罪の認知件数等から、犯罪防止効果が期待できる設置ができたと考えております。今後、地域のご意見等をお聞きし、必要に応じて移設等を行い、より有効性を高めてまいります。「防犯カメラ設置費補助事業」を来年度も実施する予定としておりますので、地域において防犯カメラを設置する場合には、ご活用ください。
31	44	竹園町自治会	地域	【継続】防犯対策について	自治会として取り組みが可能な防犯対策の具体例があればご教示いただきたい。また、防犯カメラの設置についてもご教示いただきたい。	都市建設部	建設総務課	まちの安全・安心は地域の方々の防犯パトロールや声掛け運動が大変大きな役割を果たしております。芦屋警察署と連携して、防犯講話を行っておりますので、活動の参考や地域の防犯意識向上にご活用ください。「防犯カメラ設置費補助事業」を来年度も実施する予定としておりますので、地域において防犯カメラを設置する場合には、ご活用ください。
32	44	竹園町自治会	地域		お困りの様子(家などを訪ねる、探す)の来訪者だけにとどまらず、不審者に対しても「声掛け」をする運動をしようとする場合、市はどのようなバックアップをしていただけるのか。			まちの安全・安心は地域の方々の防犯パトロールや声掛け運動が大変大きな役割を果たしております。芦屋警察署と連携して、防犯講話を行っておりますので、活動の参考や地域の防犯意識向上にご活用ください。
33	55	浜風南自治会	地域		自治会内の安心安全強化の為に、犯罪防止カメラ5台導入を検討している。手始めに見積もりを実施した。芦屋市内の要所に、犯罪防止カメラが設置され、安心安全の街になる願いも込めて。			防犯カメラの設置をご検討いただき、ありがとうございます。「防犯カメラ設置費補助事業」を来年度も実施する予定としておりますので、地域において防犯カメラを設置する場合には、ご活用ください。
34	11	東山町自治会	地域		町内は坂が多く、急な坂もあったりし、上り下りでスピードを出しているの、せめて、通学路を時速30キロの規制や立看板ではなく、大原町でみられるような、路面にスクールゾーンなどの表示を早急に行ってほしい。	都市建設部	道路公園課	大原町はゾーン30という区域を定めて時速30kmの速度規制を行うエリアの設定をされており、スクールゾーンの路面標示ではなく、ゾーン30の路面標示を行っております。そのため、同様の路面標示はできませんが、危険箇所については、通学路合同点検時にご要望に応じて対策を検討してまいります。
35	11	東山町自治会	地域	交通面について	いかりスーパーから西へガソリンスタンドを過ぎた交差点で、北へ曲がる車両の通行量が多く、内回りするので、北からの車両と鉢合わせすることが多い。道路に外回りするようなゼブラゾーンを設けてほしい。			ゼブラゾーンを設けるだけの幅員がないため、設置が困難となっております。
36	26	若宮町自治会	地域		若宮町1番通り、宮川小学校通学時(午前7時～午前9時)における車両侵入防止を徹底してもらいたい。	都市建設部 警察	道路・公園課	【道路・公園課】 既に啓発看板を設置しておりますが、老朽化により見えにくくなっている看板は新しい看板に取り替えてまいります。 【警察】 現在、通学路保護活動として宮川小学校周辺における取締りを推進しておりますので、若宮町1番東側南北道路についても、取締まりを強化します。
37	19	朝日ヶ丘町自治会	地域	側溝の清掃について	市民プール公園の土砂が下の道路に流れ落ち、溝の中にたまって清掃のたびに困っている。異常気象の大雨になると正常に流れず、道路が川のようになることもある。市はいつも少なくとも公園に砂を足していますが、まず土砂が道路に流れ落ちないように工事をしていただきたい。	都市建設部	道路・公園課	令和2年9月19日に土砂流出対策として、土留め板の設置工事を行っております。

令和2年度まちづくり懇談会質問一覧

No	自治会 No.	自治会名	分類	項目	質問	所管部署	所管課	回答
38	20	岩園町自治会	地域	除草・清掃について	<p>公園の除草・草刈りの回数を増やし、公園利用者の安全・安心を図り、市民の交流の場としての価値を向上させ、活用を促進させてほしい。特に5月から9月の期間の除草回数を増やしていただきたい。</p> <p>またグラウンド整備を推進して、子どもたちや高齢者が安心して利用できる環境を維持するよう、予算を確保し実行していただきたい。</p> <p>岩園町内には大小8か所の公園がありますが、マンション敷地に隣接した特殊公園を除くと7公園と言えます。公園整備には市の規定があることは承知しており、概ね春、秋の年2回、高木剪定と低木剪定、除草を実施していただいております。</p> <p>しかし、剪定はともかく、除草についてはルールありきで、決められた回数しか作業ができず、折角の公園を放置しているといえます。特に5月から9月までの雑草が伸び盛る時期には、除草後1か月もすれば雑草は伸び放題となり、公園を利用したくてもできない環境をもたらしています。また町内の各公園では雨の後にはグラウンドは水流が溝状態を作ってしまう、遊戯や老人会が集うグラウンドゴルフなどに障害をもたらしています。何となくこの環境を改善し、だれもがいつでも安心して利用できる公園づくりを推進していただきたい。</p> <p>当自治会では8年前の自治会再発足以来、町民による公園清掃活動を推進してきました。会で草刈り機を購入して清掃活動の前に草刈り機で除草しその後清掃をする工夫も重ねてきました。しかし、公園が7か所もあり、限られた自治会役員でしかも高齢役員という現状で、これらをほぼ毎月実施することは難しく、結果としては草ぼうぼうの公園を生み、利用できない状況をもたらしているということを繰り返してきています。</p> <p>岩ヶ平公園は姉妹都市モンテペロ市との記念バラ園もあり、ほぼ毎週シルバー人材センターへの委嘱作業でバラ園整備をこまめにされていますが、バラ園以外は前述の定期作業のみという状況であり、雑草の生い茂る時期にはとても子どもたちが走り回れる環境ではありません。一方、仲池公園は国の予算を得て整備した「自然生態観察公園」であり、市の整備も適宜なされています。このように市の顔でもある位置づけの公園には適宜整備が入るが、そうではない公園は規定ありき、と伺いしれます。それでよいのでしょうか。</p> <p>阪急神戸線以南の平地にある公園のことは不明ですが、山側にある当町の公園は、いずれも雑草が生える環境にあります。除草など公園整備をする作業業者の方々もこういう環境は承知されています。が、市職員の皆さま方は市内にある各公園の季節・時節ごとの巡回巡視はどの程度されているのでしょうか。実施されているならば、上記に述べた状況に対しな臨機応変に対応できないのでしょうか。ルールありき、予算という制約があり、身動きできないからではありませんか。「まちづくり」が目指す意味はどこにありますか。</p> <p>改めて公園の整備についてお考えをお示しいただきたい。</p>	都市建設部	道路・公園課	公園の除草については、年2回、市内ほぼすべての公園と街路樹植栽帯について行っておりますが、限られた予算内で現地の状況に応じて柔軟に除草を行っていく方法を模索してまいります。
39	11	東山町自治会	地域	【継続】 道路関係について	いかりスーパーから西への道路は通行量が多く、斜めに侵入したり、正十字路ではない交差点で一旦停止の取締りが行われているが、運転手が一旦停止の認識を行いやすく、見通し良くして、道路をできるだけ直角に交わるように整備してほしい。	都市建設部	道路・公園課	ご要望の点につきましては、現地の状況等から抜本的な対策を行うことが困難なことから、自治会においても日頃の注意喚起等をよろしくお願いします。
40	34	宮川町自治会	全体		新型コロナウイルス感染拡大で人手が少ないと思っているが、白線が薄くなっているところは塗り替えてください。			薄くなっている区画線(白線)は適宜塗り直しを行ってまいります。
41	59	芦屋高浜松韻の街自治会	地域		町内で交通事故が発生している。カーブミラーの設置等の安全策を講じてほしい。			現地確認の上、必要に応じて安全対策を行ってまいります。
42	9	芦屋ハイランド自治会	地域	トイレの設置について	公園トイレ設置 ハイランド公園内に対するトイレの設置。活用のためのカギとなっている。早期のトイレ設置に対して力を貸していただきたい。	都市建設部	道路・公園課	公園トイレについては、既存施設の更新を優先して進めており、新設に必要な財源確保や他事業との優先度を考慮する必要があると考えております。
43	11	東山町自治会	地域		トイレその他の設備について 町内には代表的な2か所の公園があるが、新型コロナウイルスによる自粛生活の影響からか、家族連れの利用者が多く、手洗い場とトイレが必要と考える。公園の手入れ時にも、高齢者はトイレがないことに不安を感じて、作業ができない。			公園トイレについては、既存施設の更新を優先して進めており、新設に必要な財源確保や他事業との優先度を考慮する必要があると考えております。 設置には、地形上の制約を解決し、近隣との合意が必要になります。
44	21	翠ヶ丘町自治会	地域	翠ヶ丘町の公園整備について	翠ヶ丘町に公園の整備をしてほしい 山手幹線によって旧翠ヶ丘広場(約500坪)が失われた。公園は「近く」にあってこそである。市営住宅跡地も売却された。稲荷山線整備を計画するよりも先に公園を作っていただきたい。	都市建設部	道路・公園課	翠ヶ丘町周辺には、一定規模の公園がない状況ですが、整備に必要な財源確保や他事業との優先度を考慮する必要があると考えております。

令和2年度まちづくり懇談会質問一覧

No	自治会 No.	自治会名	分類	項目	質問	所管部署	所管課	回答
45	16	大原町自治会	地域	放置自転車について	少しの間の買い物中にも関わらず、「放置自転車」扱いになった。	都市建設部	道路・公園課	自転車が道路等に放置された場合は、その利用者が自転車から離れて直ちに移動させることができない状況であれば、放置自転車としての取り扱いとなります。ただし、すぐに移送するのではなく、まず警告札を貼り付け、一定時間経過した後に移動されていなければ、放置自転車として判断し、移送しております。
46	53	浜風(5)住宅管理組合	地域	健康器具の設置について	東浜公園にスポーツ、トレーニング用器具の設置をしてほしい。例えば、懸垂器具。中央公園と同様なもの。	都市建設部	道路・公園課	東浜公園から少し離れていますが、近隣では高浜公園に7基の健康遊具が設置されていますので、そちらをご活用ください。
47	53	浜風(5)住宅管理組合	全体	無電柱化について	街の無電柱化を進めてほしい。	都市建設部	道路・公園課	平成30年10月に無電柱化推進計画を策定し、優先順位を設けて取り組んでおりますが、多額の費用が必要な事業であるため、他の事業との優先度も考慮しながら、進めてまいります。
48	11	東山町自治会	地域	【継続】 街路樹周辺の掃除について	街路樹の植え込みについて 町内には2本の歩道付き道路があるが、植え込みに多くのゴミや空き缶、弁当容器などがみられ、クリーン作戦時に掃除しているが困っている。店舗などに掃除の協力を申し込んでいるが、追い付かない状況である。	都市建設部	街路樹課	植え込みの清掃について、ゴミの放置がひどい箇所はご連絡をいただければ適宜清掃を行ってまいります。
49	11		地域		街路樹の植え込みについて 店舗や自動販売機の設置者に前後2～30m程度の清掃を指導してほしい。			大変申し訳ございませんが、市において指導権限がございませんので、自治会で周知いただくなど、ご検討をよろしくお願いいたします。ゴミの放置がひどい箇所はご連絡をいただければ適宜清掃を行ってまいります。
50	11	東山町自治会	地域	【継続】 街路樹の管理について	街路樹の植え込みについて 植え込みの生け垣を密ではなく間隔をあけるなり何らかの処置をお願いしたい。また、植え込み花壇を徹底して清掃してほしい。	都市建設部	街路樹課	植え込みの間隔については具体的な要望があれば協議を行い対応します。清掃についてはご連絡をいただければ適宜清掃を行ってまいります。
51	30	茶屋之町自治会	地域	【継続】 さくら通りの排水溝の点検について	さくら通りの排水溝の点検 さくら通りは秋に落ち葉が大量に発生するため、住民が毎日清掃しているが、一部は側溝に落ちて溜まっている。近年多発する想定外の大雨で側溝から水があふれ出る被害に遭わないよう、定期的な清掃をお願いしたい。	都市建設部	街路樹課	台風、豪雨の予想される際には点検・清掃を行ってまいります。
52	45	呉川町自治会	地域	【継続】 街路樹の管理について	「花みずき通り」の両側にある植え込みに低木を植樹してほしい。	都市建設部	街路樹課	低木の抜けている部分については、ご連絡をいただければ現地を確認し適宜補植を行ってまいります。

令和2年度まちづくり懇談会質問一覧

No	自治会 No.	自治会名	分類	項目	質問	所管部署	所管課	回答
53	4	三条町いぬい会	地域	災害対応について	三条集会所からの防災放送の改良 家屋内からは全く聞き取れない。現状では無用。改善の必要あり。誰に聞かせるものか。さる市職員は通行者に注意を促すものと。	都市建設部	防災安全課	防災行政無線は屋外におられる方に向けた情報発信ツールです。室内で聞こえにくい方は、あしや防災ネットや緊急告知ラジオをご利用ください。また、防災行政無線の放送は自動応答電話で繰り返し聞くことができます(0180-99-7798※通話料が必要)。防災行政無線のスピーカーは令和元年度に改修工事を行い、以前よりも明瞭に聞こえるように改善しております。
54	4	三条町いぬい会	全体		市の防災方針の転換ありか。市当局の責任逃れか。従来の災害及び防災において、自治会への押し付け、個人への責任への押し付けがみられ、市職員の姿が見えない。市の方針が変化したのなら、広報等を通し、徹底すべし。			阪神・淡路大震災や東日本大震災では、自治体自体も被災し、行政としてすべての被災者を迅速に支援することが困難であり、自助や地域コミュニティにおける共助の重要性が認識されました。一人ひとりの備えや地域での助け合いが必要であるため、出前講座等で自助・共助における活動を進めていく取組を進めているところです。
55	30	茶屋之町自治会	地域		茶屋集会所に災害時の避難場所機能を発揮するための必要資材の備蓄・保管 茶屋集会所は避難場所に指定されているが生活に必要な最低限の機材・資材が保管されていない。また昨今の新たな課題としてコロナ感染対策の避難場所としての機能を求められることも予想されるので対応を検討願いたい。			新型コロナウイルス対策としても、現状、小学校等の拠点避難所に機材・資材を整備し、地区避難所である集会所等に搬送することで対応してまいります。
56	74	市営南芦屋浜団地自治会	全体		新型コロナウイルス関係 自然災害、避難誘導、台風、大雨などできるのか心配。いろいろなことが困難。市営南芦屋浜団地は避難地域になっているので心配。			縁故避難の推奨や感染症対策物品を持参して避難行動をとっていただくなど、新型コロナウイルス感染症を踏まえた避難行動のあり方についてのチラシを全戸配布させていただきました。引き続き、ホームページや出前講座等を通じて啓発を図ってまいります。
57	11	東山町自治会	地域	防災倉庫の設置について	トイレその他の設備について 坂が多い町内では、集会所や備蓄倉庫、トイレなどがなく、せめて災害時備蓄倉庫を2か所の公園への設備の設置や充実を希望する。	都市建設部	防災安全課	近隣の配置状況等から東山町の防災倉庫(資機材)の設置の可能性について精査してまいります。
58	49	南宮町自治会	地域	【継続】 打出交差点の渋滞解消について	国道43号打出交差点北進における慢性的な渋滞が発生している。対策を求めます。	都市建設部	道路・公園課 都市計画課	【都市計画課】 踏切における渋滞解消の抜本的な対策としては立体交差化が有効であると認識しており、現在、県、阪神電鉄を交えた勉強会を行っているところです。
59	50	東南会	地域		打出交差点の歩行者の安全横断の確保、自動車の輻輳排除策を講じてください。信号の改良(右折、左折信号の検討)			【都市計画課】 国道43号打出交差点では、歩行者等の安全性向上や更なるバリアフリー化のため、現在、国土交通省において、エレベーターの設置に向けた手続きが進められているところです。
60	55	浜風南自治会	地域		阪神電車打出踏切、43号(打出交差点信号)が原因の交通渋滞が頻発(なんと南宮ポンプ場まで続く)しており、重大な人身多重事故発生が予想される。 合理的調査を実施して、至急に人身多重事故を防止・解決をしていただきたい。			【道路・公園課】 平成28年度に打出交差点の北行き車線の自動車レーンを左折直進右折レーンを1レーンから2レーンに増やす工事を実施しており、渋滞の緩和は一定図られていると認識しております。更なる渋滞緩和の取組の必要性を検証し、交通量の軽減を図るため、迂回ルートのご案内などを検討してまいります。

令和2年度まちづくり懇談会質問一覧

No	自治会 No.	自治会名	分類	項目	質問	所管部署	所管課	回答
61	24	春日町自治会	全体		<p>阪神電車の芦屋市内の高架事業は、なぜ実現しないのか この高架事業は、隣接の神戸、西宮市側は駅舎も含めて立派に完成しており、芦屋の区域だけが取り残されていて今後の展望も見通せない状況にある。 芦屋市内には、阪神の踏切も多く特に春日町には4か所もあって、これが日常的に車の渋滞による危険状態にあり歩行者の通行不安や踏切周辺住民の警報、警笛による騒音など様々な不安と犠牲を強いられている。 また、阪神間というつながりのある住環境の中で芦屋の区域が疎外、格差感を生じさせ芦屋のイメージダウンになりつつある。 安心、安全な住みよい街づくりに向けて多くの努力が尽くされている中で、住環境改善の大きな期待をされているこの高架事業の社会的投資の進展が見られないのは芦屋にとっての不幸であり、今日的課題であるこの事業がなぜ実現に向かわないのか、お伺いしたい。</p>			<p>阪神電鉄の立体交差化は、通行の円滑化及び安全性の確保を図る上で、有効な手段と認識しており、現在、県、阪神電鉄を交えた勉強会を行っているところです。 なお、事業実施には、多額の費用を要することが想定されるため、本市の財政への影響等を鑑みながら取組を進めていく必要があるとともに、地元機運の醸成ならびに沿線にお住まいの皆さまのご理解・ご協力が不可欠と考えております。</p>
62	33	精道町自治会	全体	【継続】 阪神電鉄高架下	<p>市民の安全、利便確保に阪神電車芦屋区間立体交差化早期実現を国が支援し進める都市部連続立体交差化事業に条件、細則があるものの、阪神電鉄本線の連続立体交差化は、既に芦屋区間を除き完了している。 事前に事業者ヒアリング、国会議員、県議会議員等と懇談したところ、他市区間が完成した現状から、芦屋市から事業申請があればスムーズに認可されると回答を得ている。都市部連続交差化推進関連法には、予算規模が小さい一般市の事業費負担は5%以下にする特例があり、芦屋市が言う大きな財政負担は詭弁である。 市民第一の安全なまちづくりでは、安全が景観より上位にあり、都市計画ではJR芦屋駅南再開発を適正な事業規模に修正すれば、当該事業予算に不安はない。 なお、阪神電鉄本線の大阪梅田～神戸三宮間で、危険な踏切が多く存在する阪神打出駅が最も貧弱な駅として取り残されている。 なお、財政逼迫自治体は条件次第で国から無利子融資支援を受けることもできる。 自治連主催のまちづくり懇談会で、平成29年、30年と連続して計画具体化を要請し、昨年はホームページに収録動画をノーカットで掲載しているので参照いただきたい。平成29年には打出東踏切で死亡事故、阪神芦屋駅東のガード2か所で児童、高校生の人と車の接触事故が起きている。 稲荷山線と43号線、阪神踏切、2号線接合間の構造上欠陥から渋滞が日常化しているばかりか、南芦屋浜居住者の車移動者に放置できない危うさをもたらしている。 市民の安全安心のために、当該事業は議決から調査、計画、着工に20有余年を要することからも、速やかに議決し、県、国に申請し具体化するのが行政の果たすべき重要な役割である。 いずれにせよ、国、県、事業者も、当該自治体からの申請がなければ進められないと回答している。 市民の安全安心第一に、過大な財政負担等を理由に労を惜しむことなく、他市はできて当市だけが何故出来ないのか、取り組まないのかを突き詰め、市民の為に地権者との交渉等、困難にも労をいとわず取組み完成、完了させている他市に、素直に学んでいただきたい。</p>	都市建設部	都市計画課	(No.63と同じ)
63	34	宮川町自治会	地域		<p>阪神電車高架 茶屋之町12番先と精道町1番先の高架の下を広げて通行を安全にしてほしい。ロードミラーではわかりにくい。身体を乗り出し、南から北への車を見ようとしても桜の木等で見えにくいので考えてください。</p>			(No.63と同じ)
64	49	南宮町自治会	地域		<p>43号線打出交差点稲荷山線と打出踏切を解消するには立体化高架早期実現に行政としての今後の対応取組を切に希望します。</p>			(No.63と同じ)
65	50	東南会	地域		<p>打出交差点中央の阪神高速道路の橋脚の撤去、阪神電鉄稲荷山線踏切の改修(阪神電鉄の高架化)実施</p>			<p>(No.63と同じ) なお、国道43号打出交差点内の橋脚の撤去は、工事に伴う通行止め等、多大な影響が予測されることなどから、現時点では困難と考えられますが、阪神高速道路(株)へは、ご意見としてお伝えいたします。</p>
66	63	高浜町1番住宅自治会	全体		<p>阪神電鉄の芦屋市の高架(芦屋だけが遅れている) 打出駅の踏切と43号線と混雑時大変危険である。</p>			(No.63と同じ)

令和2年度まちづくり懇談会質問一覧

No	自治会 No.	自治会名	分類	項目	質問	所管部署	所管課	回答
67	73	潮見町南地区自治会	全体	楽しくゆとりのあるまちづくり	交通工学と都市デザインを融合させたユニバーサルデザインによる都市構造の構築は、「人」にやさしい街路空間を創造します。交通結節点である駅及び駅前広場とつなぐ街路は、様々な出会いと交流が生まれ、より安全で快適に滞在できてゆとりのある街路空間が確保でき、また緑豊かな空間にすることによりCO2が削減できる環境にやさしいまちづくりが実現できる政策をお願いしたい。	都市建設部	都市計画課	JR芦屋駅南地区市街地再開発事業では、交通結節点機能を高めるための駅前広場と、国道2号から駅前広場を接続する「駅前線」の整備に取り組んでいるところであり、安全・快適かつ高質な街路空間の形成を進めてまいります。
68	73	潮見町南地区自治会	全体	安全性の高いインフラ環境を実現するまちづくり	都市における日常の安全性確保は、早急な対応が必要であり、公共施設及びインフラ設備等の維持管理業務は重要で、「公共施設等総合管理計画」に基づく保守保全対策の実施および異常気象による見直しを含めた政策をお願いしたい。 例 1: 歩行者及び自転車に危険な街路樹の枝の伐採。 2: 集中豪雨対策として道路側溝及び会所の整備。 3: カラス対策も含めた都市景観を重視したゴミ回収方式の整備。 4: 公共施設内及び歩行者空間におけるバリアフリー対策の整備。	市民生活部 都市建設部	1. 街路樹課 2. 道路・公園課 3. 収集事業課 4. 都市計画課	1.【街路樹課】交通の支障となる樹木の枝については、点検の上剪定を行ってまいります。 2.【道路・公園課】頻繁に側溝、会所が溢れるような状況が確認される場合、改修を実施してまいります。 3.【収集事業課】ごみ収集の手法については、自治体ごとに市域の広さやごみ量及び搬入施設の状況に応じ、効率性や経費を勘案して構築しているところであり、現在のところ、パイプライン地域を除いた市全域において統一されている現状の方式の見直しまでは考えておりませんが、種々の課題への対策の観点から、今後、ごみ処理行政全般について見直す機会において、社会状況の動向や技術革新の進捗等を踏まえて判断してまいります。 4.【都市計画課】建築物・公共施設等のバリアフリー化については、兵庫県の「福祉のまちづくり条例」に基づき取り組んでいるところであります。また、JR芦屋駅周辺地区において、「芦屋市交通バリアフリー基本構想」の策定を進めているところであります。
69	73	潮見町南地区自治会	全体	災害に強いまちづくり	AI化等の情報先端技術を活用した基礎インフラと生活インフラを効率的に管理・運営し、環境に配慮しつつ、人々の生活の質を高め、精度の高い災害対策及び継続的な経済発展を目的としたまちづくりを目指す政策をお願いしたい。 例 1: 施設の老朽化に対する先進的な維持管理計画の実行。 2: 無電柱化整備事業に関連して災害情報ネットワークの構築。 3: 高齢化による孤独な社会環境の支援システムの構築。	企画部 福祉部 都市建設部	1. マネジメント推進課 2. 道路・公園課 防災安全課 3. 地域福祉課 高齢介護課	1.【マネジメント推進課】平成31年度から公共施設(52施設)の維持管理等の業務をまとめて発注する包括管理業務委託を実施し、施設管理一元化による安全・安心の向上、効率的な施設運営等に取り組んでいるところであります。また、現在策定中の新行財政改革において、インフラ施設の維持管理についての包括管理業務委託やICTを活用した公共施設の管理運営を検討しており、今後も効率的かつ質の高い施設の維持管理を研究し、推進してまいります。 2.【防災安全課】無電柱化整備事業に関連した災害情報ネットワークの構築は予定していませんが、拠点避難所の運営等において無線インターネット回線を利用したタブレットを用いて災害情報ネットワークの強化を行っております。 3.【地域福祉課・高齢介護課】高齢化による孤独な社会環境の支援システムの一つとして、AIを搭載した「見守りロボット」を活用した高齢者支援を試行的に実施している自治体もありますので、先進自治体の状況等実施の効果について研究してまいります。
70	63	高浜町1番住宅自治会	地域	バリアフリーについて	ダイエー芦屋浜店のバリアフリー化と活性化 個人の店であっても地域住民が高齢化していくので、存続が希望であるが階段や段差が多くエレベーターも使いにくい。	都市建設部	建築指導課	グルメシティのバリアフリー化については、今後増改築等建築行為があれば、「兵庫県福祉のまちづくり条例」に基づき、建築行為の面積に応じた指導を行うことは可能です。
71	79	芦屋海岸通自治会	地域	企業選定について	南芦屋浜センターゾーンのホームセンター撤退: 住民が望まない後継店舗選定 南芦屋浜のセンターゾーンからホームセンター(ケーヨーデーツー)が撤退し、住民からは不便になったとの声が聞こえてくる。事業者は後継店舗として中古車センターを誘致する計画と聞いている。一方、その対面する位置に自動車販売店を誘致することが決まっているが、これらは住民の利便性に全く役に立たないものである。兵庫県企業庁は住民の意向を全く無視して独断専行で話を進めている。芦屋市も見て見ぬふりをしている。行政が自ら策定した潮芦屋プランから全く乖離した施策を勝手に行うとは何事か。この暴挙に対し、市長宛の要望書を提出したので添付する。	都市建設部	都市計画課	ご要望につきましては、令和2年8月17日付け芦都計第295号による回答のとおりとなりますが、市としては、地域のご意向をお聞きして事業に反映できるような取組を県企業庁に働きかけてまいります。

令和2年度まちづくり懇談会質問一覧

No	自治会 No.	自治会名	分類	項目	質問	所管部署	所管課	回答
72	79	芦屋海岸通自治会	地域	空き地活用について	南芦屋浜中心部にぽっかりと大きな空き地：活用方法が未だ未定 潮芦屋交流センターの前にある住宅用地が全く手つかずで空き地のまま放置されている。町の中心部に大きな空き地があることで、町全体が閑散とした寂れた雰囲気になっている。本来は住宅用地であるが、住民全体の意向を確認し、公的な施設の建設・利用を計画してほしい。防災センターや災害時の避難場所、公立学校(小中一貫校、幼保併設)や生涯学習センター、個人開業医院、商業ゾーンで不足の店舗(例えば衣料雑貨関連店舗、飲食店)として活用等々、いろいろと住民からは意見が出ている。企業庁の木っ端役人が思い付きで考えている現状では良いアイデアが出る訳がない。まちづくりを専門に研究している大学やコンサル、関西圏に捉われず全国的に実績をあげている機関の知恵を借りて計画を進めるべきと考える	都市建設部	都市計画課	南芦屋浜地区では、「潮芦屋プラン」に基づき、県企業庁と市が連携し、計画人口8,000人のまちづくりを進めているところですが、未利用土地については、早期に有効活用が図られるよう、地域のご意向も踏まえながら、引き続き県企業庁と連携・協力し、当地区の魅力あるまちづくりに取り組んでまいります。
73	16	大原町自治会	地域	建築物の制限について	幸いなことに昨今においては大原町及び自治会にて頭を悩ます事はなく過ごしている。ただし、新型コロナウイルスとか個人的な考えから自宅の屋敷の樹木の問題で、現在芦屋市と裁判問題になっているケースなどは別問題である。 過去を振り返ると十数年以前、山手幹線が完全に出来上がると同時に、大原町のまちづくりルールを作るようになった。その当時に感じていたことは山手幹線道路が完成したら、芦屋市にふさわしくない企業が進出してくることが一番気がかりであった。地理的に芦屋の玄関口に相応しい品格と魅力のある街にするために急ぎルールとして地区計画とまちづくり憲章を作成した。 その結果、大原町には近隣商業地区、幹線道路沿道地区、住宅地区の3地区に区分けした。住宅地区は戸建主建で古くからの低層戸建住宅もいまだに多く残っている。現在のような閑静な住宅地区に3階建てや4階建ての集合住宅の設計を行う場合には、近隣同士のプライバシーや日照権などに最大限の配慮を行うようにご指導されることをお願いしたい。	都市建設部	建築指導課	建築主に対しては、建築基準法等の形態規制を満たすよう指導するとともに、近隣同士のプライバシーや日照への配慮につきましても、「芦屋市住みよいまちづくり条例」に基づき、近隣の皆さまへ丁寧な説明及び協議を行うよう指導しているところです。 また、近隣の方からのご相談にも随時対応させていただいております。
74	28	業平町自治会	地域	【継続】JR芦屋駅南について	JR駅南再開発について 2020年2月28日に公開質問状を市長宛に提出するも何ら返答をいただけていない。現計画(ロータリー & 11階ビル)は必要不可欠か。 ①市民の疑問にしっかり答えてください。 ②議論の場を設け、市民を十分納得させてください。 ※再開発に反対しているのではなく、市民の為にその内容を問うているのです。 【追記】 併せて、5月25日に手渡した「市民まちづくり計画」沿道整備街路事業に変更する代替案についても同様です。	都市建設部	都市整備課	JR芦屋駅の南側については、芦屋の南の玄関口にふさわしいまちづくりを進めてまいります。現在はビルの工事費の再算定や事業手法の変更に係る検討を含めた計画の見直しを行っております。今後、変更案がまとまり次第、市民の皆さまにご説明をするとともに、意見交換等の実施も検討してまいります。
75	30	茶屋之町自治会	地域		JR芦屋駅南の駅前線の専用歩道の早期着工 全体計画が見直されているが、駅前線の交通安全は以前から緊急の課題として認識されており、セットバックが既に完了しているので、全体計画の帰趨には関係なく切り離して歩道の拡幅の早期着工・実現を強く望む。			駅前線の交通安全上の問題については喫緊の課題と認識しており、拡幅のために用地の確保を進めているところです。今後も課題解決に向け、取組を続けてまいります。
76	56	アステム芦屋C棟管理組合	地域		JR芦屋駅南側にエスカレーターを設置をお願いしたい。階段の幅が広く老人には大変である。			現在行っております再開発事業に伴うJR芦屋駅の改良工事において、駅南側にエスカレーターを設置する計画となっております。
77	34	宮川町自治会	地域	川の清掃について	宮塚橋から常盤橋辺りの川底からの土石を取り除いてほしい。年2回ぐらい草を刈られた後、古びた傘、ビニール製布が取り残され虫などが飛び交い悪臭で衛生上悪く、大雨の時は水位上昇し、防災にも悪い。早くしてください。	上下水道部	下水道課	国道43号以北の河川管理者である兵庫県西宮土木事務所に土砂撤去の要望をお伝えしており、年度内に実施していただくとお聞きしております。

令和2年度まちづくり懇談会質問一覧

No	自治会 No.	自治会名	分類	項目	質問	所管部署	所管課	回答
78	1	西山町自治会	地域	【継続】 防火体制について	西山町23番地、山芦屋町1, 2, 4, 18番地は消火栓が少ない地域である。火災が起きたとき、高座川の水を利用することも考えられるが、現状の防火体制について伺いたい。また、高座川の水を利用した消防水利の整備についても、現状の考えをお聞きしたい。	消防本部	警防課	ご指摘の西山町23番地及び山芦屋町1,2,4,18番地について、消火栓数は基準を満たしております。周辺道路の道幅に狹隘箇所が複数存在しますが、消防隊は直近の消火栓を利用して現場対応いたします。また、ご質問の高座川への新たな消防水利の整備については、考えておりません。 高座川(法泉橋)付近を調査した結果、高座川の川床はコンクリート造で升状の形状であり、常時上流から川の水が溜まるようになっております。 地震等の災害により、消火栓が使用出来なくなった場合でも取水は可能であると考えており、川床付近に土のうを積み上げて堰き止めを使用することとしております。 取水方法については、直接消防ポンプ自動車又は小型動力ポンプを配備することにより取水可能で、高座川からだけでなく芦屋川からの取水も検討しております。
79	1	西山町自治会	地域	【継続】 水害想定について	西山町23番地が避難区域に指定されているが、当該地域は、芦屋川と高座川との結節点になっている。災害想定として大雨などで川が増水したことによる水害のケースが考えられるが、特に川の本流と支流の結節点で水量増加時に決壊するケースが多いと聞いている。芦屋川の水量が増した際、支流である高座川の水が本流へ流れ込まない現象が起きることも考えられるが、水害は芦屋川と高座川のどちらからを想定しているか。現状についての認識をお伺いしたい。また、上記のような災害に対する対策について、どのように考えているかをお聞きしたい。	都市建設部	防災安全課	西山町23番地は土石流の警戒区域で、兵庫県が作成した芦屋川の洪水を想定した浸水想定区域図には、西山町に浸水想定区域はございません。今後、洪水対策として、兵庫県が作成した想定最大規模の浸水想定区域図を基に洪水ハザードマップを作成する予定です。
80	16	大原町自治会	地域	学校建設について	全国的な人口減少、我が芦屋市においては如何ですか。お隣の西宮市、尼崎市、神戸市、三田市などは如何なものですか、我々ご厄介になっている芦屋市さんの財政状況はどんなものですか、JR南側駅前開発、JR芦屋駅舎の再改良工事などに可也の出費が必要だと伺っておりますが、住民に分かりやすく説明してください。 かれこれ今から数か月前の3月末の新聞紙上で市長さんは「このまま何もせず、事業がストップしてしまうのは計り知れない影響が出る。(審議をやり直す)再議も含めて検討したいと厳しい表情で話した」と語られていて、その後何ら情報が伝わってこない。こちらが見落としているかどうか分かりませんが。 その他埋め立て地に小学校を3校立てる予定が当時の市会で潮見・浜風の2校のみとなり、涼風町の土地が売れ残っているそうです。地図面でみると阪神高速道路湾岸線以南の住宅地そのものが必要であったかどうか、現在になって頭を捻ったところで、詮無いことだと怨むか、昔みたいな分教所を建築してもらったら如何なものでしょう。分教所とは1年から4年までの生徒の学校です。5年になったらキャンダルを渡り潮見か浜風に通学するのです。大正時代に全国にわたって辺鄙なところ斯様な分教所をつくり国民の教育を向上させたのです。現在だから幼稚園やその下の幼児園も併設したら経済的にさらによいと思います。 現在の芦屋市は全く住宅オンリーと言っても過言ではないと思います。言葉は悪いですがサラリーマンの年金を搾り取っているような街です。大きな生産工場があるでなし、特別な景色が見えるでなし、何ら取り柄のない単なる住宅地で、それも地形的に南北に細長く全く使い勝手の悪い住宅地。このままではJRも芦屋駅に快速電車が停車しなくなるのではないかと心配するようになります。 何か人目を惹くような奇抜なといった下品なことでない事業はありませんか。例えば温泉を数か所掘り当て、全市に温泉を引く事業など如何ですか、とんでもない戯言ですね。 畑を耕そうとしても土地はなし、川の水を利用しようとしても水量はなし。頭を使おうとしてもどうにもならず、ならず、ならず、で暮らす芦屋市民となってよいものですか。 大変失礼いたしました。大原町に温泉を掘って一儲けする夢でもみましましょうか。	企画部 学校教育部	政策推進課 学校教育課	【学校教育課】小学校1年から6年での日常的な異学年交流は、相手を思いやる視点においても大切な教育活動として考えております。運動会、音楽会、作品展などの学校行事や学年間ペア交流(1・6年、2・4年、3・5年)においても、子どもたちの主体的・対話的で深い学びの実現に向けた教科以外での特別活動という学習を中心に、活動を実施しておりますので、分校の設置という考えには至っておりません。 【政策推進課】東京一極集中が進み、全国的に人口は減少しております。東京都など増加している一部の地域もございますが、遠くない将来人口減少に転じると見込まれております。 本市は、明治・大正時代に大阪や神戸の実業家たちが風光明媚な地を求めて移住・発展し、阪神間モダニズムと呼ばれる文化が花開いた地域で、良質な住宅地として全国的にも知名度が高いまちです。そして、先人たちが築いた美しいまちは、本市にとってかけがえのない財産です。 衆目を集める事業も一考の価値は十分にありますが、これからの行財政運営には、良質な住環境にさらに磨きをかけ本市の強みとし、併せて子育て世代の希望をかなえる施策を進めること、人口減少社会でも持続可能な施策への転換が、必須であると考えます。 JR芦屋駅南再開発事業は、国道2号を挟んでさらに南のブランディングエリアはもとより、市全域に地域活性化、経済効果が波及する事業と考えており、事業費について見直しを加えながら、長期的視点をもって財政運営に過度な負担とならないよう、国の補助や起債を適切に活用して進めてまいりたいと考えます。

令和2年度まちづくり懇談会質問一覧

No	自治会 No.	自治会名	分類	項目	質問	所管部署	所管課	回答
81	33	精道町自治会	全体	教育について	<p>教育先進市復活を 明治5年精道小学校開校から、明治22年4村合併で誕生した精道村以来、昭和30年代半ばまで、尼崎、西宮、神戸市から教育熱心な家庭の子女が多数、越境通学してきていた教育先進市の伝統と評価を再び蘇らせることが、少子人口減少化において、芦屋市存続の有力な戦略になる。</p> <p>隣接他市との比較において、教育環境、政策で圧倒し絶対的優位な評価を得ることが良質な芦屋存続のキーになる。</p> <p>新型コロナ禍は、過去の延長線上にはもどることがない、非連続に新しい社会生活の革新が求められており、それに対する戦略的対応の出来不出来が自治体の優劣を決定することになる。</p> <p>例えば、国が非常事態宣言により実施した学校の一斉休校は、遠隔教育対応で自治体の教育実態、実力を明らかにした。</p> <p>当市の現状、実態を客観的に素直に評価し、圧倒的優位を確保すべく真剣に取り組むことを熱望する。</p>	学校教育部	学校教育課	新型コロナウイルス感染症等により臨時休業が余儀なくされる場合にも対応できるように、現在、GIGAスクール構想事業としてオンライン学習等による学習保障ができるよう環境整備を進めているところです。
82	16	大原町自治会	地域	交通の取締りについて	JR芦屋駅前、駐停車禁止で今まで送迎が必要だった特に高齢者の乗り降りに負担がかかっている。	都市建設部	道路・公園課	現在、停車スペースを創出できないか、検討を行っているところです。
83	26	若宮町自治会	地域		深夜の国道43号線における暴走族(暴音)の取締りを要望したい。	警察		周辺警察署とも連携を図り、パトカー等による警戒や違反に対する取り締まりを推進します。
84	79	芦屋海岸通自治会	地域		<p>交通事故が多発する交差点に信号機が設置されていない 住民の要望が無視され続けている 南芦屋浜の人工砂浜に隣接する交差点(東駐車場に隣接)では、過去に何回も交通事故が発生しており、当自治会からは信号設置の要望を10年以上出しているが、全く設置される様子がない。交通量が基準より少ないとの理由で逃げられた。当該交差点は交差する道路の道幅が全く同じで、路側帯が広いため、開放感がありスピードを出しやすい構造になっているため、重大事故につながっている。早期の信号機設置を要望する。</p>	警察		信号機については、警察庁の定める指針に基づいて設置を行っております。ご指摘の交差点については、他の信号設置のない県下交差点と比較しましても交通量は少なく、設置基準には該当しておりません。交通事故防止に向け、道路形状の変更なども視野に関係機関と検討を進めてまいります。
85	79	芦屋海岸通自治会	地域	南芦屋浜全体の交通安全について:暴走行為防止対策 南芦屋浜地区は県営住宅、市営住宅前を東西に走るバス道以外には信号機が設置されていない。一方、道路は災害時に緊急車両が停車しやすいよう路側帯が広くとられているため、走行時にスピード感があまり感じられず、スピードを出しすぎる自動車が多い。そのため交差点での重大事故が多発している。一方、休日や深夜早朝の不法駐車も後を絶たず、住民は騒音問題や不法投棄ゴミの問題に悩まされている。道路の構造、駐車場の配置や運用方法、不法駐車対策を一体的に検討し改善の道筋をつけるべきと考える。	都市建設部 警察	道路・公園課	不法駐車や騒音、不法投棄の問題については、課題であると認識しており、引き続き、市、県、芦屋警察と連携して調整してまいります。	